

❖ お薬手帳用シールの例

指示通りに服用しましょう

気分を落ち着かせ、今の症状をやわらげる効果が期待できるお薬です。

症状が再発するのを抑えるために、症状がなくなった後も一定の期間、飲み続けることがあります。

医師の指示通りに服用してください。

体重のチェックを！！

お薬により食欲が出て、体重が増えることがあります。その結果、血糖値が上がり、糖尿病となる恐れもあります。食べ過ぎに注意し、バランスの良い食事を規則正しくとるようにしましょう。

体重を毎日記録し、増加傾向がある場合は必ずご相談ください。

眠気に注意

眠気が起こることがあります。飲み続けているうちにだんだんなくなってきますが、日常生活に支障があるような場合にはご相談下さい。

ただし、眠気を感じなくても注意力が低下している恐れがあります。車の運転など、危険を伴う機械の操作はしないでください。

清涼飲料水の飲み過ぎは危険です

お薬により血糖値が高くなる可能性があります。この状態で糖分を含む清涼飲料水を多量に飲むと、血糖値がさらに急激に上がり、高血糖から昏睡へと、危険な状態に陥る恐れがあります。清涼飲料水の飲み過ぎは危険、厳禁です。

喉が渇いて飲み物をたくさん飲みたくなる時は、すでに血糖値が高くなっている可能性もあります。至急ご連絡ください。

急な発熱、喉の痛みがあったらご連絡ください

このような症状は“かぜ”ばかりではなくお薬の副作用としても現れる可能性があります。

特に飲み始めてから4～5カ月の間はご注意ください。

(お薬手帳の初めに貼付)

注意が必要なサプリメントがあります

セント・ジョーンズ・ワート(セイヨウオトギリソウ)は、このお薬の作用や効果、副作用に影響を与える可能性があります。

サプリメントを購入する時は、必ずご相談ください。

クエチアピンを服用中です

高血糖の発現に注意しながら、継続して服用しています。血糖値を上昇させる可能性のある他の薬剤の使用には、ご配慮をお願いします。

併用が必要となる場合は、高血糖のリスクが増大することを伝え、さらに十分な注意を喚起してください。

〇〇〇薬局 薬剤師〇〇〇〇(連絡先: 〇〇〇〇)